

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成25年10月3日 (2013.10.3)

【公表番号】特表2013-514546(P2013-514546A)

【公表日】平成25年4月25日 (2013.4.25)

【年通号数】公開・登録公報2013-020

【出願番号】特願2012-544489(P2012-544489)

【国際特許分類】

G 0 2 B 27/02 (2006.01)

G 0 9 F 19/12 (2006.01)

G 0 9 F 13/08 (2006.01)

G 0 9 F 13/06 (2006.01)

【F I】

G 0 2 B 27/02

G 0 9 F 19/12 J

G 0 9 F 13/08

G 0 9 F 13/06 A

【手続補正書】

【提出日】平成25年8月12日 (2013.8.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

観客に生理学的な錯覚を生じさせる画像投影装置において、
ハウジングと、

前記ハウジングにより支持されたストロボライトであって、1つの形状またはパターンを有するように構成された発光ダイオードのアレイを含むストロボライトと、
トラックまたは乗物車両センサとの通信に基づいて観客を搬送する乗物車両の位置を通信するように構成された中央プロセッサと、

前記ストロボライトと前記透明な投影面との間に介在する物体と、

前記透明な投影面に位置する画像と、

前記中央プロセッサから受信された前記乗物車両の位置の通信に基づいて、前記観客が適当な観賞位置にいると特定されたとき、観客に画像の生理学的な錯覚を生じさせるために前記ストロボライトを作動し及びその期間をセットするように構成されたコントローラと

を備えた画像投影装置。

【請求項 2】

前記形状及びパターンは、自動的に変更可能である、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】

観客に生理学的な錯覚を生じさせる画像投影装置において、

透明な投影面を含むハウジングと、

前記ハウジングにより支持されそして前記透明な投影面を照明するように構成されたストロボライトと、

前記透明な投影面に位置する画像と、

観客に画像の生理学的な錯覚を生じさせるため所定の時間に前記ストロボライトを作動

し及びその期間をセットするように構成されたコントローラと、
を備え、前記コントローラは、更に、前記透明な投影面に位置する画像を発生するように構成され、

前記ストロボライトの持続時間は観客を搬送するように構成された娯楽乗物車両の速度に基づいて設定されている、画像投影装置。

【請求項 4】

前記コントローラは、更に、透明な表示部に信号を与えるように構成され、その透明な表示部が、次いで、画像を発生する、請求項 3 に記載の装置。

【請求項 5】

前記コントローラは、所定のインターバルで画像を変更するように構成されたマイクロプロセッサを含む、請求項 3 に記載の装置。

【請求項 6】

前記ストロボライトは、複数の発光ダイオードを含む、請求項 3 に記載の装置。

【請求項 7】

前記複数の発光ダイオードは 1 つの形状を形成する発光ダイオードのアレイである、請求項 6 に記載の装置。

【請求項 8】

観客に生理学的な錯覚を生じさせる方法において、
透明な投影面を有するハウジング及びこのハウジングにより支持されたストロボライトを含む投影装置を準備する段階と、

前記透明な投影面に画像を発生する段階と、

アミューズメントパーク乗物車両の観賞位置に観客を搬送する段階と、

観客が前記観賞位置にいるとき及び観客が暗い環境にいるときに前記ストロボライトを作動する段階と、及び、

観客に画像の生理学的な錯覚を生じさせる段階と、
を備えた方法。

【請求項 9】

前記透明な投影面に物体のシルエットを発生することを含む、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 10】

画像を既知のインターバルで変更する段階を含む、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 11】

前記ストロボライトは、複数の発光ダイオードを含む、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 12】

前記複数の発光ダイオードは、画像を形成する発光ダイオードのアレイである、請求項 11 に記載の方法。

【請求項 13】

前記アミューズメントパーク乗物車両の速度に基づいて前記ストロボライトの期間を調節する段階を含む、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 14】

前記コントローラが前記乗物車両の速度に基づいて前記ストロボライトの期間を設定するように構成されている、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 15】

前記ストロボライトが 10 ないし 150 ジュールのフラッシュエネルギーを有する、請求項 1 に記載の方法。